



広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00
2月 7日 インターネットと人権
2月14日 知事と語る
2月21日 紀の国わかやま文化祭2021の開催に向けて
2月28日 知事と語る

県民チャンネル
月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021
第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

文化祭限定グッズ配布中!

文化祭を県民の皆さんと一緒に盛り上げるため、広報キャラバン隊が実施する各プロジェクトにて、限定グッズをプレゼント中です。



プレゼントするプロジェクトは、広報キャラバン隊がPRする活動での「じゃんけん大会」、「折り鶴プロジェクト」、「ポスタープロジェクト」の3つです。

各プロジェクトのスケジュールなどは、公式WEBサイトに掲載していますので、ぜひ参加いただき、限定グッズを使用して文化祭を一緒にPRしましょう♪

問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2417 FAX073-423-7120
紀の国文化祭

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

いいことも



昨年は新型コロナウイルス感染症のため、不自由を余儀なくされた方がたくさんいらっしゃったと思います。つらいことがたくさん起きました。

しかし、その中でもよく見れば、いいこともたくさんありました。コロナの中だけと思いついて結婚したとか、コロナの中でヒヤヒヤだったけど無事出産できたとか、休校も強いたけど、何とか卒業できそうだったとか、中には花田秀虎君のように、何十年ぶりに相撲の全日本選手権で、大学1年で優勝したとか。周りを見回すと、いいこともあった方がおられると思います。

和歌山県全体でも、中々いいこともありました。和歌山県には、自慢の南紀熊野ジオパークがありますが、その中心となるべく、串本に2019年7月にオープンした南紀熊野ジオパークセンターに、修学旅行の子供たちが約4,500人も見学に見えました。この子供たちは、一方では地震津波の原因となるこの地の地質が、一方ではこんなにも豊かな熊野の自然や文化をもたらしたということを学んでくれたでしょう。

和歌山県では、世界中への製品の売り込みにずっと努力してきましたが、それに呼応してくれる人がどんどん出てきてくれます。その一例として海南の平和酒造の「紀土 無量山 純米吟醸」が世界的なワイン品評会「IWC2020」のSAKE部門で、世界中で一点のみ選ばれる最優秀賞の「チャンピオン・サケ」に輝きました。

そして、白浜のアドベンチャーワールドでは、パンダの赤ちゃんがまた誕生です。

さらに、世界的旅行誌のロンリープラネットは、2020年世界の旅行先ベスト500を発表しましたが、そのうち日本の観光地について言えば、ベスト5中、熊野古道と高野山の2つも和歌山がランクインしました。

コロナもいつか終わるでしょう。その時、こういういい話とともに、どっと人々が和歌山を訪れてくれ、和歌山の名産品がどっと世界に進出することが楽しみです。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量
70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。